

むらやま若者よい！よい！通信 vol.12

若者の地元定着及び人材確保に向けて、村山地域の関係団体・機関41団体と村山総合支庁は、お互いの取組みの情報共有を図り、地域全体で若者の県内定着・回帰に向けた機運を醸成するために、平成30年7月に「オールむらやま若者定着推進会議」を設立しました。

「むらやま若者よい！よい！通信」は、若者定着に向けた「オールむらやま若者定着推進会議」の構成団体の取組みをお知らせするため、令和元年9月より発行しております。

オールむらやま若者定着推進会議 構成団体の取組み



#働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業 (山形県村山総合支庁)

山形県村山地域で活躍する若手社員を、山形大生が紹介しています！

「働いてよし」と「暮らしてよし」な村山地域・企業の魅力をInstagramで見つけよう！
#よしよしむらやまで検索！！



YAMAGATA.WORK.LIFE

山形県の村山地域には、独自の優れた技術を持つ企業や福利厚生が充実した企業が数多くあります。

そんな魅力のある企業が地元にあることを知ってもらいたい！地元企業でイキイキと活躍し、心豊かに暮らしてもらいたい！

そんな思いから、村山地域での就職・暮らしをより具体的にイメージしてもらうため、山形大学生が企業の若手社員を取材し、この地域で就職し、暮らすことの良さをまとめた記事を、Instagramで紹介しています。今年度は、情報が若者により伝わりやすいように、**動画の投稿にも力を入れています！！**

現在、昨年度まで取材した記事(令和2年度 20社、令和3年度 25社)を掲載中。

今年度の記事は10月中旬頃から掲載スタート予定！！

山大生取材中



～フォロワーさんからの声～

Instagramを見て、取材企業に興味を持ち
当会社の説明会に参加しました。

高校生を対象とした建設工事現場見学会（山形県建設業協会）



建設業について若い世代から理解を深めてもらおうと、山形県建設業協会は、高校生向けに建設現場見学会を開催しています。6月には、山形工業高校の建築科3年生約40人が、山形市柏倉で進む西山形小学校校舎の改築工事現場を訪れました。

見学会では、フルハーネス（安全帯）の装着を体験。その後現場を巡り、地盤改良の状況や工法などについて説明を受けました。質問タイムでは、高校生が競うように挙手。「仕事で楽しいと思える瞬間は？」との質問に工事担当者は「いろんな人と協力して建物を完成させた時。人とつながりができるのも楽しい」と答えていました。

参加生徒からは、「授業で習ったことが、現場で実際に使われていると分かりとても勉強になった。」「改めて建築に興味を湧いた。」との感想が寄せられました。今後も進路選択の一助として、建設業の魅力を発信してまいります。



尾花沢市新規学卒者採用予定企業ガイドブックの取組み（尾花沢市商工観光課）

新規学卒者向けガイドブックは、市内企業の人材確保に貢献し、「尾花沢市にはやりがいを持って働くことのできる企業がたくさんある」ということを若者やその保護者に知ってもらうために、2017年から毎年内容を更新しながら発行しています。掲載企業は年々増え、今年度は38社になりました。



ガイドブックでは掲載企業が同じ設問に答える形の内容となっており、その会社がどのような仕事をしているのかといったことはもちろん、若手が活躍している現場や会社の描く未来像など、一步踏み込んだ内容になっています。

市内の企業は、人口が減少している中でも一定数の人材を確保することができ、最近尾花沢市出身者の市内就職傾向が高まっていることから、本書の取組みが一役買っていることと思います。



企業セミナー「仕事の魅力伝え方研修会」（北村山地域連携推進研究会）



村山総合支庁と北村山管内市町（村山市・東根市・尾花沢市・大石田町）で構成する北村山地域連携推進研究会では、地元企業の若者へのプレゼンテーション能力の向上のため、「仕事の魅力伝え方研修会」を7月29日（金）に開催し、15名の方が参加しました。

キャリア教育の現状、若者の就職意識や価値観などの講義の後、KP（紙芝居プレゼンテーション）法によるグループワークを実施し、若者の心を掴み、聞きたくなるプレゼンテーションのコツを学びました。参加者からは、「伝え方を変えると伝わる印象が全く違うことに気づかされた。」「若者に響く話し方、PRの仕方を学べた。」などの感想が寄せられました。

今後も、管内市町と連携し、若者の地元定着や進学後の地元回帰の促進を図る取組みを実施してまいります。

